

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6 年 3 月 1 日

事業所名: こどもデイサービスこころ

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	0	十分に活動が取れるスペースを確保できています。	
	② 職員の配置数は適切であるか	5	0	0	法令に遵守して対応しています。	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	0	0	活動が取れるスペースはフラットになっています。	玄関、トイレは段差があるので、必要に応じて対策をしています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	0	0	毎日の業務開始前、終了時に職員間のミーティングで改善点などを出し合ったり確認事項を行っています。	
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0	ガイドラインのアンケートを実施し、業務改善への取り組みにつなげています。	アンケートの結果を受けて、業務改善に向けて取り組み、日頃から保護者様と連携を図りながら、職員間での共通理解を周知徹底に努めます。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	弊社ホームページにて公開しています。	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	5		第三者による外部評価は行っていません。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	定期的に施設内研修や勉強会を行っています。	今後もオンライン受講や外部の研修なども含め、受講できる機会を増やしていきたいです。
適切な 支援の 提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	日々の様子や見学、体験、担当者会議を通してアセスメントをもとに課題を分析しながら支援計画を作成しています。	
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	0	標準化されたツールを活用しています。	
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	職員全体で意見を出し合いながら活動内容を立案しています。	様々な日課を通して療育的な活動ができるように話し合っています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	新しい活動を曜日ごとに取り入れたり、SSTを取り入れたゲーム、季節行事や戸外、室内と子供たちが楽しく過ごせるようにプログラムを作成しています。	
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	0	活動の時間に合わせて課題を設定するようにしています。長期休暇、土曜日にはお出かけ等で普段できないような活動を取り入れたりしています。	

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	子ども一人ひとりに合わせたサービス計画作成に努めています。	職員全体で意見を出し合いながら、個々にあった活動を取り入れ作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	支援前に毎日ミーティングを行い前日の様子の確認や、当日の活動内容の確認や役割を決めています。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	0	業務終了後のミーティングで支援内容の振り返りや保護者との引継ぎ内容を共有しています。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	毎日業務日誌や個別日誌に記載しています。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	定期的にモニタリングを行って見直しをしています。	定期的に相談支援員や家庭、学校での様子などを聞き取り、計画書の改善に努めています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5	0	0	基本的な活動も踏まえながら、個々の発達段階に応じた生活への課題に対して活動を組み合わせ支援を行っています。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	0	児童発達支援管理責任者が参画しています。	今後も児童発達支援管理責任者が参加できる体制を維持して行きます。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	0	0	送迎時には担任の先生と引継ぎをして情報交換をしています。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	0	5	重度の医療ケア児は在籍せず、医療的配慮の必要性がある児童に対しては主治医からの情報を提供してもらい家族の協力を得ながら対応しています。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	0	0	利用前に担当者会議を開催してもらい、支援相談員、保護者、幼稚園の先生を交え話し合いを行っています。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	0	5		まだ卒業生はでていません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	0	オンラインの研修や相談員、行政機関、学校と会議などを通して連携を図り助言などをもらっています。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	0	0	地域の児童館や、公園などで他の学童や地域の子供たちとの交流を図っています。	
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	0	0	子供部会に所属して会議などに参加しています。	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	送迎時に保護者と活動の様子などを伝えたり、連絡ノートを通して情報を共有しています。	

	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	1	0	保護者とも積極的に話し、相談事にアドバイスをさせていただいています。	研修や講演会などがあれば保護者様にお伝えしています。
保護者への説明責任等	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	契約時に重要事項説明書をもとに読み合わせ説明を行っています。	
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	相談があれば時間を設けて話を聞いたり助言をさせてもらい、又は連絡ノートを通して行っています。	
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	5		開催はできてませんが、今後取り組んでいきたいと思えます。
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	苦情があれば定められたマニュアルに沿って対応していきたいと思えます。	
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	毎月会報誌を発行しています。	
	③5	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	社内研修を行ったり、原則外部に持ち出さず職員行動規範として固く遵守しています。	
	③6	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	気づいた時点でこまめに保護者へ分かりやすい説明を心がけています。	絵カードや写真、50音表などを使い意思疎通を図っています。
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	5		日頃から挨拶やコミュニケーションを取ったり、できる事を継続していき地域の方と関係性を深めていきたいです。
非常時等の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	0	定期的にマニュアルをもとに勉強会をしています。	マニュアルについての保護者への周知に努めていきたいと思えます。
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	定期的(年2回)に実施しています。	訓練の様子を保護者に発信していきます。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	オンライン研修や勉強会を行い職員間の共通理解に努めています。	
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	0	現在対象者はいませんが、実施の場合は保護者へ十分に説明を行い同意をもらいます。	
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	0	0	契約の際に保護者にアレルギー調査を行い対応しています。	
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	作成し職員間で共有をしています。	事例があれば記載しその日のミーティングで話し合いを持った勉強会の議題にして、今後の事故防止につなげています。

◎ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

放課後等デイサービス保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年3月1日

事業所名 こどもデイサービスこころ 保護者等数(児童数) 24 回収数 19 割合 79 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	0	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	17	2	0		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	7	0		
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	19	0	0	モニタリングで聞き取りが丁寧に行われている	
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	17	2	0	毎月違う活動を季節ごとに行っている	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	15	0		戸外活動時に地域の学童の子達と一緒に遊んだりしていますが、児童館などの活動も増やしていきたいです
保護者 への 説明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19	0	0		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19	0	0	送迎時に今日の様子を聞いている。	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	0	0		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	12	4	コロナのせいで行ったことがないので。。	次年度から開催できるように取り組んでいきたいです
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	5	0	苦情がないのでよく分からない	
	⑫	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	0	0		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17	2	0	ホームページを見れていなくて分からない。新聞は毎回楽しみにしています。	当事業所のHPを周知していきます。毎月こころ新聞の発行を続けていきます。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	17	2	0		
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	9	0		周知のための工夫、改善を図りま
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	9	0		定期的に取り組んでいますが、周知が足りないので新聞などで伝えていきます。
満足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	16	3	0	友達との遊びを優先させたいようで、行きたくない時もあります	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	19	0	0		

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所職員向 児童発達支援自己評価表

公表日：令和6年3月1日

事業所名： こどもデイサービスこころ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	0	十分に活動が取れるスペースを確保できています。	
	2	職員の配置数は適切であるか	5	0	0	法令に遵守して対応しています。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	0	0	活動が取れるスペースはフラットになっていて、年齢や障害特性に応じてイラストや文字で視覚化しています。	玄関、トイレは段差があるので、必要に応じて対策をしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5	0	0	毎日の清掃で心地よく過ごせるようにし、活動ごとにスペースを分けて使用しています。	今後も清潔で心地よく過ごせる環境づくりに努めます。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	0	0	毎日の職員間のミーティングで改善点を出し合ったり、必要な時にはこまめに話し合っています。	業務終了時には、ミーティングを行い共通理解を深めて業務改善に取り組みます。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0	ガイドラインのアンケートを実施し、業務改善への取り組みにつなげています。	アンケートの結果を受けて、業務改善に向けて取り組み、日頃から保護者様と連携を取りながら、職員間での共通理解を周知徹底に努めます。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	弊社ホームページにて公開していません。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	5		第三者による外部評価は行っていません。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	定期的に施設内研修や勉強会を行っています。	今後もオンライン受講なども含め、受講できる機会を増やしていきたいです。
適切な 支援の 提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5	0	0	日々の様子やアセスメントをもとに課題を分析しながら支援計画を作成しています。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	0	標準化されたツールを活用しています。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	0	0		定期的にガイドラインの再確認に努めます。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5	0	0		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	職員全体で意見を出し合いながら活動内容を立案しています。	様々な日課を通して療育的な活動ができるように話し合っています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	新しい活動を曜日ごとに取り入れたり、季節行事や戸外・室内と子供たちが楽しく過ごせるようにプログラムを作成しています。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて児童発達支援計画を作成しているか	5	0	0	一人ひとりにあったプログラムを作成しています。	職員全体で意見を出し合いながら、個々にあった活動を取り入れ作成しています。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	支援前に毎日ミーティングを行い活動内容の確認や役割を決めています。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	0	業務終了後のミーティングで支援内容の振り返りや保護者との引継ぎ内容などを業務日誌や個々の日誌に記載し情報の共有を図っています。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	毎日業務日誌や個別日誌に記載しています。	
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	定期的にモニタリングを行って見直しをしています。	定期的に家庭や学校での様子などを聞き取り、計画書の改善に努めています。	

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	0	児童発達支援管理責任者が参画しています。	今後も児童発達支援管理責任者が参加できる体制を維持して行きます。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5	0	0	状況に応じてアドバイスを受けたり、連携して支援しています。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	0	0	5	重度の医療ケア児は在籍せず、医療的配慮の必要性がある児童に対しては主治医からの情報を提供してもらい家族の協力を得ながら対応しています。	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	0	0	5	重度の医療ケア児は在籍せず、医療的配慮の必要性がある児童に対しては主治医からの情報を提供してもらい家族の協力を得ながら対応しています。	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	0	0	利用前に支援相談員、保護者、幼稚園の先生を交え話し合いを行っています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	0	0	保護者からの依頼や必要に応じて支援会議を行っています。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	0	オンラインの研修や相談員、行政機関、学校と会議などを通して連携を図り助言などをもらっています。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	0	0	地域の児童館や、公園などで他の学童や地域の子供たちとの交流を図っています。	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	0	0	子供部会に所属して会議などに参加しています。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	送迎時に保護者と活動の様子などを伝えたり、連絡ノートを通して情報を共有しています。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	4	1	0	保護者とも積極的に話をし、相談事にアドバイスをさせていただいています。	研修や講演会などがあれば保護者様にお伝えしています。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	契約時に重要事項説明書をもとに読み合わせ説明を行っています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5	0	0		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	相談があれば時間を設けて話を聞いたり助言をさせてもらい、又は連絡ノートを通して行っています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	5		開催はできてませんが、今後取り組んでいきたいと思っています。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	毎月会報誌を発行しています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5	0	0	社内研修を行ったり、原則外部に持ち出さず職員行動規範として固く遵守しています。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	気づいた時点でこまめに保護者へ分かりやすい説明を心がけています。	絵カードや写真、50音表などを使い意思疎通を図っていきます。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	5		日頃から挨拶やコミュニケーションを取ったり、できる事を継続していき地域の方と関係性を深めていきたいです。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	0	0	定期的にマニュアルをもとに勉強会をしています。	保護者への周知にも努めていきたいと思います。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	定期的(年2回)に実施しています。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5	0	0	保護者からの情報をもとに確認を取っています。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	0	0	契約の際に保護者にアレルギー調査を行い対応しています。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	作成し職員間で共有しています。	事例があれば記載しその日のミーティングで話し合いを持ったり勉強会の議題にしています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	オンライン研修や勉強会を行い職員間の共通理解に努めています。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5	0	0	現在対象者はいませんが、実施の場合は保護者へ十分に説明を行い同意をもらいます。	

保護者等向け

児童発達支援評価表 集計結果

公表日:令和 6年 3月 1 日

事業所名: こどもデイサービスこころ

保護者等数(児童数) 0人 回収数 割合 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか						
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか						
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか						
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか						
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか						
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか						
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか						
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか						
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか						
適切な 支援	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか						
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか						
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか						
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか						
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか						

支援の提供	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか					
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか					
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか					
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか					
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか					
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか					
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか					
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか					
	23	事業所の支援に満足しているか					